



錦小学校の史料見学と講演会

「泉州一番小学」の錦小学校は1872(明治5)年創立。幕末からの貴重な史料が保存されています。江戸時代の寺子屋で使われた教科書や、「堺県」発行の教科書、戦中・戦後の資料など、実物を見せていただくことができます。

1945年の学童疎開や、詩人・河井醉茗の資料などもあります。

今年度の5年生・6年生は、地域の方々の応援で、地元の歴史や戦争について学習をすすめています。

堺と学校の歴史、現在について学び、交流しましょう。



大正3年現在地に移転・新築された錦小学校校舎



太平洋戦争中の教科書
「ウタノホン」

3月28日(木) 午後1:30~4:30

会場 くげんちようひがし 堺市堺区九間町東3丁 堺市立錦小学校

内容 ☆錦小学校 「わたしたちのまち資料室」見学
昔の教科書・記録・児童作品・郷土資料・昔の道具など

☆同志社大学社会学部嘱託講師 **和田充弘さんの講演と交流**
「昔の錦小学校・・・調査からわかった教育・学校・子どもたち」

フシ企画 錦のまち たんけん

清学院・鉄砲鍛冶屋敷・山口家住宅・「堺県庁」跡(本願寺堺別院)など探訪

江戸時代からの教育先進地、錦西・錦校区を訪ねます。

チベット探検家・河口慧海が通った寺子屋・清学院や、今も盛んな伝統産業、包丁や線香・昆布などの工場やお店、寺町など、地域のようすを探訪します。

集合 10:00 堺市堺区北旅籠町西2丁 「堺市立町家資料館 清学院」

できれば、3/25までに電話かFAXで参加予定をお知らせください。

主催 大阪歴史教育者協議会堺支部&堺たんけんクラブ

(小松 ☎08024442098 fax072-254-1717)

後援 堺市教育委員会